

2025年度前期BIM利用技術者試験 準1級ソフト別注意事項（Revit用）

○プロジェクト新規作成からテンプレートを読み込み、.rvt に保存すること。

○意匠の柱、床、壁でモデリングすること。

○建具、設備などのファミリーはテンプレートに登録されているもの以外は使用しないこと。

- ・洗面台は「化粧台 - 両開きドア シンク ユニット - 3D」と「洗面カウンタ 正方形 シンク 開口 - 3D」を組み合わせで配置すること。
- ・ドア、窓ファミリーの仮寸法の位置をよく確認して入力すること（内法、外法）。

○床はスラブと仕上げに分けてモデリングすること。また床タイプは登録されているものを使用すること。

○床面積を求めるために、部屋の用途に「店舗部分」「共用部分」「住居部分」という情報を入力すること。

○面積算定の根拠となる表は、集計表の「部屋面積集計」を使用すること。

○図面は印刷用ビューを使用し、モデルは切り出したままでよいが、Revit 解答例に合わせて部屋名・文字や断面図の位置を整えること。

○印刷用ビューにはスコープボックスが設定されているので、印刷範囲は変更できない。